

2019年5月13日(月)

4年生「安全なくらしを守る『武蔵野消防署見学と事後学習』

社会科では「安全なくらしとまちづくり」の学習をしています。

連休明けの先週7日(火)の午後、武蔵野消防署へ見学に行ってきました。

到着直後に、救助訓練の様子を見せていただきました。高さ約4mの壁を乗り越えたり、地上約8mの空中に張られたロープを渡り、隣の建物に移動するなど、無駄のない動きで救助に臨む隊員の方々の姿を見ることができました。3グループに分かれての見学がスタートし「ポンプ車」の説明直前に、119番の緊急通報が入り、救急車1台・ポンプ車1台が人命救助のために1秒でも早く出動する様子を目の当たりにしました。

(約30分後に救急車が戻ってきましたが、大事には至らなかったようで安心しました。)

その後、「はしご車」などの車両のしくみ、消防服、ポンペなどの説明を聞き、重さ約10kgの消防服(上着)や空気ボンベ(約10kg)を背負わせていただくこともできました。

最後に6月から出動予定の、「新しい特別救助車」の仕組みを見せていただきました。

翌日8日(水)の授業から学んだことなどを振り返りを行っています。今週は、学校の消防設備について確認していきます。

武蔵野消防署のみなさま、7日(火)の見学では大変お忙しい中見学をさせていただき、本当にありがとうございました。



